

平成 30 年度第 1 回白井市文化会館運営協議会会議録（概要）

1. 開催日時 平成 30 年 7 月 25 日（木） 午後 3 時 3 分から午後 4 時 30 分まで
2. 開催場所 文化センター2 階 かおりホール
3. 出席者 委員 網野会長、海老原委員、吉井委員、
川上委員、田代委員、馬場崎委員
4. 欠席者 石川副会長、佐藤委員、今井委員、北島委員
5. 事務局 教育長、川上課長、今井主査補、三山主査補、本郷主事補
6. 傍聴者 1 人
7. 議題 ①平成 29 年度の事業報告について
②平成 30 年度事業計画について
③その他
8. 議事 以下のとおり

事務局	<p>それでは、時間となりましたので、始めたいと思います。</p> <p>本日は公私ともにご多忙中のなか、お集まりいただきまして、ありがとうございます。会議に先立ちまして、平成 30 年度の文化会館の職員を紹介させていただきたいと思います。</p>
センター長	<p>（センター長より、職員紹介）</p>
事務局	<p>続きまして、会議の前ではございますが、4 月 1 日付けで委員の異動がございましたので、新たに委員となられました、田代委員の委嘱状の交付を行いたいと思います。教育長お願いします。</p>
教育長	<p>（教育長より委嘱状の交付）</p>
事務局	<p>ここで少しお時間をいただきまして、新たな委員も加わりましたことから、各委員さんの自己紹介ができればと思っております。もしよろしければ、会長さんより、時計回りでよろしいでしょうか。よろしくお願いします。</p> <p>（自己紹介）</p> <p>では、会議に入りたいと思います。 議事進行については、会長が行うことになっておりますので、会長にお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>これより、平成 30 年度 第 1 回白井市文化会館運営協議会を開催いたします。議事に入る前に挨拶ということですが、自己紹介もしたところですので、先に教育長さんよりよろしくお願いします。</p>
教育長	<p>（教育長あいさつ）</p>

<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。教育長におかれましては、公務のためここで退席いたします。</p> <p>(教育長 退席)</p> <p>これから議事に入ります。本日は出席委員が現状 6 名の出席で、過半数ですので会議は成立いたします。それでは本日の議題の確認ですけど、議案第 1 号平成 29 年度事業報告について、第 2 号議案が平成 30 年度事業計画について、第 3 号としてその他となります。まず、最初に第 1 号議案 平成 29 年度の事業報告について、お手元の資料ですが、事前配布の資料と本日配布の資料は一緒でしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>若干の数字の訂正等がございましたので、本日配布の新しいものとの差し替えをお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、平成 29 年度事業報告を事務局よりお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>(事務局説明)</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。我々に一番近いところは、(2) の文化会館自主事業のところですがけれども、個別の資料は後ろの方にございます。少ない予算のなかでよく頑張ったなと思っております。何かご意見等がございましたら。</p> <p>(委員より「特にありません」と言うものあり)</p> <p>では、これについては、報告ですので終わりにしたいと思います。ありがとうございました。</p>
<p>会長</p>	<p>では、2 号議案の「平成 30 年度事業計画について」、こちらの方を事務局からの説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>(事務局説明)</p>
<p>会長</p>	<p>2 番の事業計画で 個別の資料がついておりますけど、おおよその個別の予算は出ていますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>30 年度主催事業を行う計画の各催物の公演料の予算ですが、概算ですが 12 月 8 日に行われる人気囃家 3 人会につきましては、69 万円、12 月 23 日の上原彩子のくるみ割り人形につきましては、87 万円、そのあと、2 月または 3 月に行う予定のふるさと大使ライブにつきましては、64 万円、3 月 30 日の朴葵姫のギターにつきましては、53 万円ということで、合計で 273 万円になるかと思っております。計画としては、この計画で進めていきたいと思っております。</p>

会長	この資料をみると予算をオーバーしているように思われるのですが、その辺はどのように見ればよいのですか。ここには、ふるさと大使の予算が入っていないということですか。
事務局	ふるさと大使ライブの予算として、この金額の内訳の 64 万円がふるさと大使ライブの費用として割り当てがされております。
会長	それを含めた金額が、予算の 247 万円ということと理解していいですね。
事務局	予算の項目立ての中に「公演料」というものがあり、その合計につきましては、247 万円になるのですが、実際催物にかかる費用につきましては、公演料とは別に出演者にかかる費用等もあり、予算の支出として講演料という費目から出るものと、それ以外のものを加算した額になります。
会長	個別の金額は、公演手数料のほかに歳出の下の段に入っているものも加算されているということですか。
事務局	公演手数料以外の金額も含まれて 273 万円となっております。
委員	主催事業の開演時間と終演時間を教えてください。
会長	開演時間については、後ろの資料に開演時間だけ書いてあります。
事務局	ふるさと大使ライブの終演時間ですが、具体的な内容はこれから詰めていくところではございますが、例年 1 時間半から 2 時間というところで行っているものです。
会長	ふるさと大使ライブだけですか。嘶家三人会は 2 時間くらいですか。
事務局	人気嘶家 3 人会の予定でございますが、開演を夕方 4 時から催物内容を 2 時間程度、1 回公演で考えているところです。
会長	ありがとうございます。あと、ギターですけど、大体 1 時間半くらいですかね。
事務局	1 時間半程度を予定しております。

会長	<p>詳細は、決定したら報告があると思います。 他にになにかありますか。 （ありませんと言う者あり）</p> <p>ちょっと別な質問で大変恐縮ですが、今まで 500 万円あった予算が 200 万円になったとうこと。当然教育委員会全体の予算も減った関係があると思いますが、その背景みたいなものの説明はありますか。小さい市ですので、財政が厳しいのはよくよく分かっていて、おそらく予算をつけるにあたっての優先順位みたいなものが市にはあるのかなと思うのですが、その中で、こういった催物を市民に提供していくことの重要性というのを協議会の中で話し合っていければと。去年なんかは、高成績を収めているにも関わらず、そういう仕打ちをうけたと思っている人も多いのではないかと思いますので、その背景を。</p>
センター長	<p>市の全体的な中で、財政の健全化に取り組んでいる中で緊縮財政になってきていることから、文化センター全体としても組み込んでいます。</p>
会長	<p>会館全体では何パーセントぐらい費用ですか。</p>
センター長	<p>すみません。手持ちの資料で持ち合わせていません。</p>
会長	<p>対前年に比べれば、予算は減らされているということです。自主事業だけが減らされたとう話ではないわけですね。</p>
センター長	<p>そういうことではありません。</p>
会長	<p>今までから半分以下になったとう記憶がないものですから。おそらく考え方は、事業仕分けからずいぶん変わってきていると思う。少ない予算で効果がある単価が安くて集客収益が見込めるというものを実施してきた中、成果があっても財政が厳しいと予算は減らされる。そうであれば今後は回数を減らすしかない。そういうことも含めてどう考えていくのか。ここの利用価値が上がれば、一般の人たちの文化芸術というのは勉強するようになり、自主事業の必要性がなくなるか。また、一般的にやらないものを提供するという考え方もある。自主事業をどう提案していくかを予算も一緒に考えなければいけない時代に入っていくのではないかと考えていた。そういうことから、会館側に考えがあれば、示していただくことで話し合いをしやすいと思う。</p>
センター長	<p>3月の会議でも文化会館の今後のあり方について、検討していくということでお話はさせていただいております。これから次回以降皆様に意見を聞いて</p>

	検討・調整していきたいと考えております。
会長	方針については、議会で決まるのですね。
センター長	方針等については、議会で決まるものではありません。
会長	事務局に方針はあるのですか。
センター長	3月の運営協議会の中で、文化会館の今後のあり方について話していますが、文化会館は、平成6年に開館して市の文化芸術の拠点として、市民交流の場として役割を果たしてきております。開館から24年が経過して、施設の計画的な改修、更新を実施していく時期にきている。今後として、文化会館の方向性を決めていかなければならない。その前段としてまず、大ホールの客席の吊り天井の現状の調査をさせていただきたく、予算が取れば調査を行い、その結果で改修計画を立てていく予定です。吊り天井の調査については、市の戦略会議に提案したところですが、調査を来年度早い時期にできるように調整をさせていただきたいと考えております。
会長	四半世紀も経って、そういうことでお金がかかるから、通常使う予算を減らしているということですか。
センター長	公共施設いろいろあり、中長期的な修繕計画をしなければいけない。予算の確保もままならない状況で、文化会館としては、今ある施設の修繕計画に取り組む土台として、客席の天井調査の現状調査をするため提案しているものです。
委員	市は「教育文化を育てよう」を謳って、優秀なホールであることもみんな知っている有名な施設でもあり、一流の演奏家も喜んでいる施設。赤字だからといって、文化会館が無くても生活に支障がないみたいなことで。運営協議会ではその辺は踏み込んでもしようがないものですか。
会長	お金の話はここだけのことでなくて白井市全体の話になってしまう。ただ、いい施設を維持していくためには、それなりのメンテを常にやらないといけない。そうしていかないと良さを維持できない。税収はそう変わらない、増税なんてできない。そのしわ寄せはどこかに来る。その中で、事業を小さくしてでもやっていこうというのが今のやり方。ただ、今後は、わからない中で、柱になる考え方を持たなければならぬ。おそらく運営の方針と思うが、それを明確にして、協議会委員と共有しないと話のバランスが取れないと思います

	<p>ので、その点をよろしくお願ひします。 他にありますか。 (なしという者あり) 2号議案はここまでにします。</p>
センター長	<p>その他についてですが、今年3月の会議の中で「文化会館の今後のあり方について」を説明しております。その後、文化会館の営繕計画を提示する必要があり、その前段として客席にある天井の現状の安全性を調査し、結果をもとに修繕計画に着手するとこととなります。</p>
会長	<p>何かありますか。 (なしという者あり) そういうことですので、ご理解願ひます。 次回何をやるかという、31年度にどういう事業を計画してほしいか、もしくは、提案できるものがあれば提案し、検討する。 今年度も、5演目になっていますが、警察音楽隊とふるさと大使ライブは継続事業なので、実際には3演目を検討するような協議。</p>
事務局	<p>次回の予定ですが、10月又は11月で調整させていただければ思ひます。</p>
会長	<p>では、以上で閉会いたします。お疲れ様でした。</p>

公開用会議録を作成する際の注意事項

- 注1 会議録は全部筆記でも可とする。
- 注2 会議は、議題ごとに公開・非公開を明確にすること。
- 注3 概要版を作成する場合は、「である調」若しくは「です・ます調」のどちらかに統一すること。
- 注4 会議の公開・非公開については、審議会等に諮って決定すること。
なお、非公開の場合はその理由を会議録に記載することが望ましい。
- 注5 資料等に基づいて説明する場合は、事務局による説明内容を省略することが出来る。
- 注6 公開用の会議録は、原則発言委員名等を伏せること。なお、会長については、会長としての発言を「会長」、委員として発言を「委員」と表記するなど、発言の趣旨に鑑み工夫すること。
- 注7 会議録は、公開前に委員（発言者）に内容を確認すること。なお、参考人として出席を求めた者についても可能な限り発言内容の確認を行うこと。